

# 『耐火被覆の標準的な工法と納まり（鉄骨柱・はり接合部（パネルゾーン）における異種耐火被覆材の納まり）』 頒布のご案内および購入申込書

建築物の主要構造部に施される耐火被覆は、鉄骨系〔金属系〕構造の荷重支持部材等が火災時に高温に直接曝されることから保護し、建築物の倒壊や延焼防止を担保するための重要な要素です。従来から耐火建築物を構成する耐火構造の柱やはりには、建築基準法に基づき耐火時間に応じた厚さの耐火被覆が求められてきました。

しかしながら、個々の部材の性能を確保することへの規定が原則となっており、異なる部材の取り合い部の耐火被覆方法については、標準的な取り扱いが明確となっておらず、実務上は、設計者、施工者、耐火被覆材の生産者等が、特定行政庁等の行政の判断を仰ぎながら、現場毎に対応している状況にあります。

このような背景にあって、日本建築仕上材工業会に設置された耐火被覆工法研究会では、火災安全上の正しい理解に基づき、耐火性能確保のための施工上の配慮、各種工法の普及・促進、施工の効率化などを目的として、鉄骨系構造の柱・はりパネルゾーンの標準的な納まりについて、設計・施工上の手引きをとりまとめ、日本建築仕上学会に監修を委託して、今般その成果物「耐火被覆の標準的な工法と納まり（鉄骨柱・はり接合部（パネルゾーン）における異種耐火被覆材の納まり）」を頒布することと致しました。

本成果物は、各種耐火被覆工法の設計、施工時の読者諸兄の理解を助け、耐火被覆工法の健全な発展・普及の一助となることを期待するものでありますが、購入を希望される方は、以下の申込書に必要事項をご記入のうえ、下記宛にお申込みください。

◎お申し込み先：日本建築仕上材工業会

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-7-1扇ビル5F

電話 03-3861-3844 FAX 03-3851-0706

日本建築仕上材工業会 FAX: 03-3851-0706

日本建築仕上材工業会 行

『耐火被覆の標準的な工法と納まり』 申込書

令和 年 月 日

## ●10冊未満の場合

1冊 2,200円(税込) × 冊(送料別) = 円(送料別)

## ●10冊以上の場合

1冊 1,760円(税込) × 冊(送料別) = 円(送料別)

※送料は実費となります。

## 【送付先】

会社・部署名			
氏名			
住所	〒		
電話		FAX	
Eメール			

耐火被覆の標準的な工法と納まり  
「鉄骨柱・はり接合部(パネルゾーン)における  
異種耐火被覆材の納まり」

2020年3月

耐火被覆工法研究会  
日本建築仕上材工業会

目次

	頁
はじめに	1
適用範囲	2
1. 耐火被覆材	2
1. 1 耐火被覆工法の種類	
1. 2 耐火被覆材料・工法の選定	
2. 耐火被覆工法	
2. 1 吹付け工法	
1) 半乾式吹付け工法(吹付けロックウール)	3
2) 湿式吹付け工法	6
2. 2 巻付け工法	8
2. 3 成形板張付け工法(けい酸カルシウム板)	11
2. 4 塗装工法	14
3. パネルゾーンを対象とした異種耐火被覆の納まり	
3. 1 パネルゾーン被覆工法の概要	17
3. 2 吹付け耐火被覆材が後施工の場合の納まり	20
3. 3 巻付け耐火被覆材が後施工の場合の納まり	30
3. 4 けい酸カルシウム板が後施工の場合の納まり	43
3. 5 耐火塗料が後施工の場合の納まり	56
おわりに	70
付録	
・付録1 用語集	
・付録2 参考文献	
・付録3 参考資料	